

にごり湯の
中だしエッチしても
バレないよね

おっぱい
ちゃん

旅館に棲み付く

2

米蔵

ゆ…
幽霊って…

やだなあ…
そんなの
あるわけ
ないですよ！

そ…
そうですよね
しかしお客様は
減ってしまつて…

おそらく
噂を
流したのは—

この土地を
買い上げ
ようとしている
地上げ屋の
仕業です

じ…地上げ屋？

そんなのに
狙われてるなんて
伯父から聞いて
ないですよ！

ええ…
ですからちゃんと
話しておこうと…

そんな…

とにかく…
今この旅館は
危機に瀕して
おります…

じゅん
淳さん…
どうかよろしく
お願いします





!!

さ…触れるわけ
ないじゃないですか!

いやね…
幽霊って
触れるの
かなって…



淳さん
どうされ
ました?

うわっ!
いきなり忍び寄るの
やめて下さいよ!



あいつが仮に
噂の幽霊
だとして…

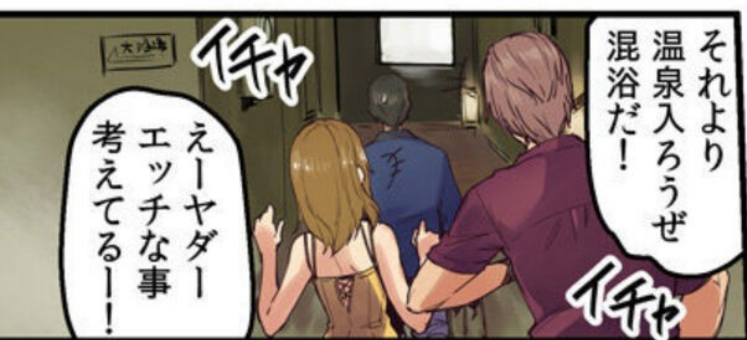
触れるのか?
Hもしたし…



幽霊の話なんて
よして下さい…
それよりー

今日は宿泊の
お客様がお見えに
なるので
お出迎え
お願いしますね

柳さん
オバケとか
苦手なのかな?



それより
温泉入ろうぜ
混浴だ!

えーヤダー
エッチな事
考えてるー!



すみません
ウチのお風呂は
男女別なんです



えー何
感じワルう

他に客
いねーんだし
いいじゃん

クソッ…

客って
こんなのかよ…



もうすごい
山奥う
それにボロいー

ようこそ
いらつしやいませ
どうぞこちらへ…

いいじゃん
格安だぜー









それじゃ早速
やろうぜ！

ビクッ

あんっ！
いきなりい？

ザッ
ザッ

クチュッ

んもう
せつかち
なんだからあ

さつきも
部屋でさんざん
やったでしょ？

もみゅ

あんっ！

ビクッ

掃除する方の
身にもなってみろ…

そんな問題
なんですか？

あいつら…！
湯船でおっぱじめ
やがった…！



うん
いいよお...

ちゅっ...



ほら
口でイッパツ
頼むぜ!

ポロッ

わあ...!



んんっ...
じゅるるるるる...

おち○ちん
おいしい...



ちゅっ

すし...

んむっ...

はあ...すぐ
硬くなったあ!

ひゅちゅっ

すし...



ぢゅる

ぢゅぽ

...

ぢゅ

人のエッチを
覗くって…

なんだか
ドキドキ
しますね…

そついえば
昨日の…

Hさせてくれる
約束…
途中のまま
だったな…

んはあん!

ちゅ
ん

んむっ

ちゅぽっ

んぽっ

ちゅ

はあ
んっ

ちゅっ

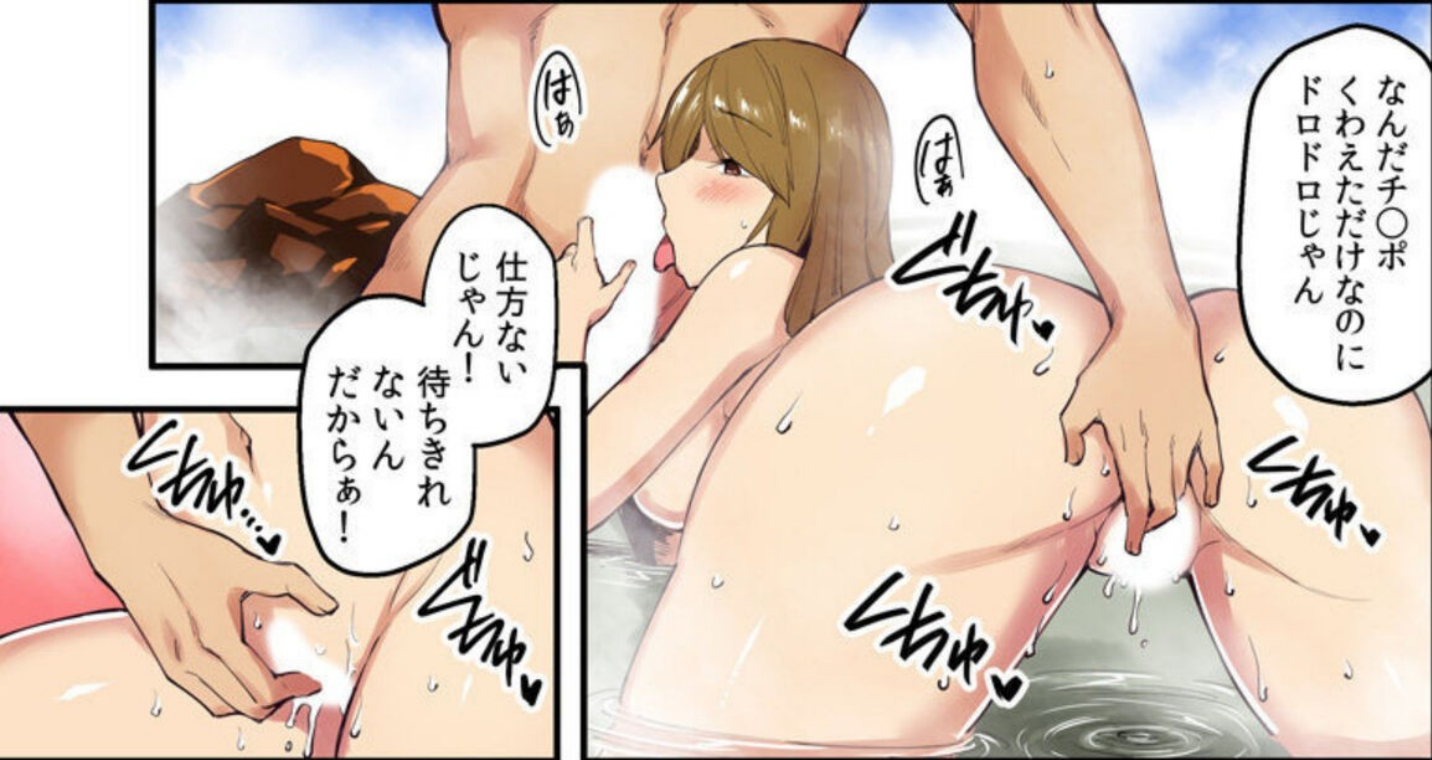
ほうっ!
いひなり
はわらないれ
よっ!

ちゅぽっ

ちゅぽっ

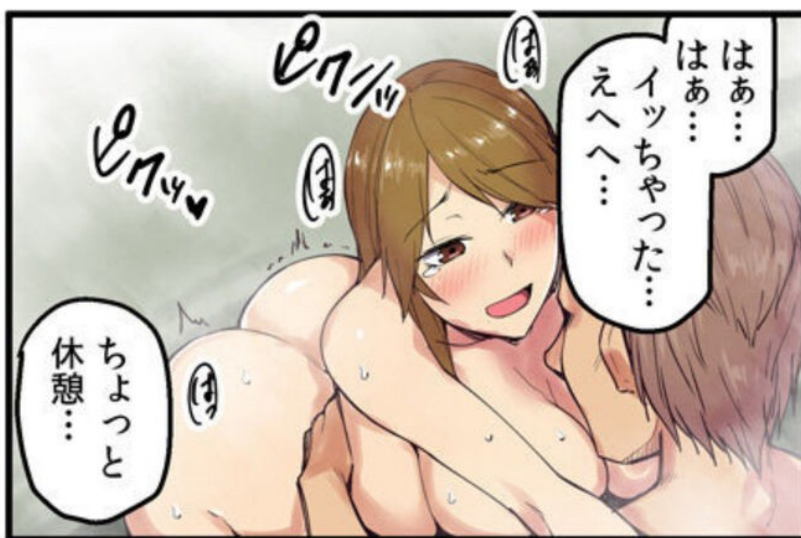
じゅる

ごめんごめん
すげー反応
いいからさ!

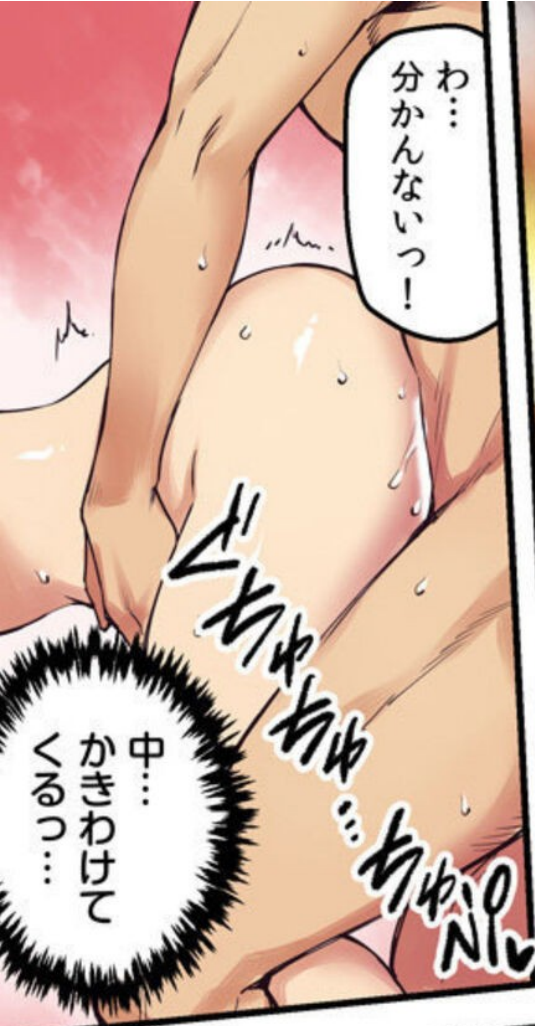










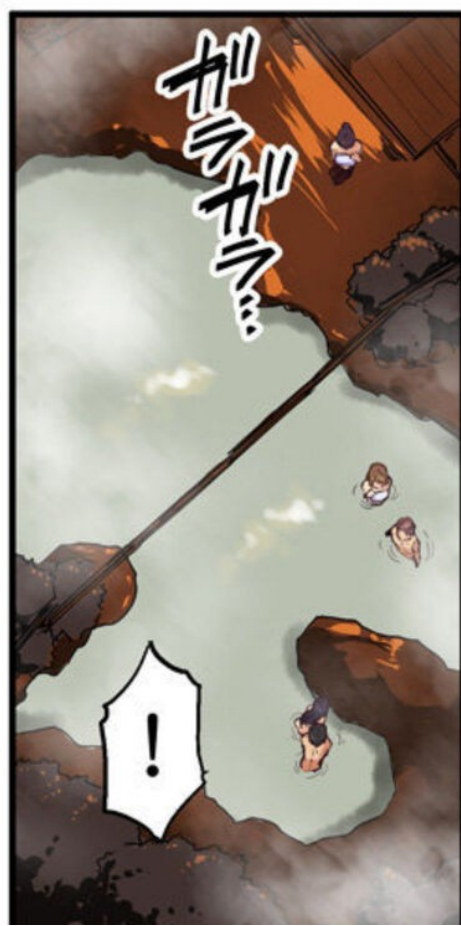














にすりクラブ

旅館に棲み付くおっばいちゃん

～にごり湯の中だしエッチしてもバレないよね～（フルカラー）

(2)

著者 米蔵

発行 たかだ書房

この物語はフィクションです。登場する人物・事件・団体・名称等は架空であり、実在のものとは一切関係ありません。

本作品の一部あるいは全部を無断で複製・転載・配信・送信・放送・譲渡またはアップローダー等のサイトに掲載する事を禁止します。

本作品の使用につきましては、あらかじめ弊社宛に許諾をお求め下さい。